

文部科学行政について学びました

教育行政学ゼミのフィールドワークは、2月19日～22日の日程で東京に行きました。

東京の到着後、靖国神社を正式参拝し、英霊の御霊に心からの感謝と哀悼の誠を捧げました。その後、遊就館を見学させていただきました。遊就館では我が国の歴史や戦争に触れ、平和や自由が尊重される現在の礎を確認することができました。

文部科学省の訪問では、ゼミの卒業生で、現在文部科学省に勤務されている方に文部科学省の説明や省内ツアーをしていただきました。文部科学省内の様々な施設を案内いただいただけでなく、オフィスフロアでは職員の方々が実際に勤務されている姿を拝見することができました。この他にも、卒業生との懇談会を設けていただきました。懇談では、実際の業務内容として、省内職員や外部の専門家とともにチームで政策立案を行ったという経験や大臣が国会答弁を行う際の答弁書作成の具体的プロセスなど、文部科学行政のリアルを伝えていただきました。また、文部科学省への就職を目指すこととなったきっかけや就職活動の実際についても教えていただきました。卒業生からは、教員を目指している大学生である皆さんの実際の声を聞きたいとの質問を受け、学生それぞれの考えるところを伝えました。

この他にも東京観光として、東京スカイツリーや東京湾クルーズ、科学技術館などを楽しみ、大変充実したフィールドワークとなりました。



